

## 食品ロスを減らすには何をすればいいの！

最近よく「食品ロス」という言葉を聞きませんか？

他にも、食料ロス、フードロスと言う場合もあるようですが、意味としては売れ残りや食べ残し、期限切れ食品など、まだ食べられる・食べることができたはずの食品が廃棄されることです。 もったいないオバケ が出る状況です！

地球上の人口は増え続けている反面、気候変動や水不足、生活様式の向上（？）などの影響で農作物の収穫減など、今後の水不足と合わせ、食料不足が不安視されています。食品ロスが発生する状況は、工場などの事業系と、一般家庭ではかなり異なってくると思いますが、**食品ロス全体の46%が家庭系食品ロス**なんです。

消費者庁が平成29年に調べたところ、まだ食べられるのに捨てた理由として

- (1) 食べ残し57%
  - (2) 傷んでいた23%
  - (3) 期限切れ11%
- の順で多いことが分かりました

では家庭ができる食品ロス活動とは！

基本としては 「買い過ぎない」 「食べきれる量の料理を作る」 でしょうか。

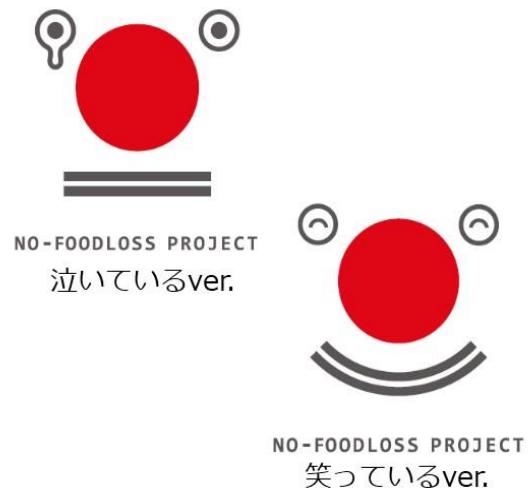
加えて、残った料理は捨てずになるべく「リメーク」するといいですね。

賞味期限内に使い切ることがわかつていれば、陳列の奥ではなく 手前から買って事業系食品ロス削減のお手伝いをするのも良いかもです。

## 食品ロス削減国民運動ロゴマーク「ろすのん」

名前：ろすのん（性別 ♂）  
・食品ロスをなくす(non)という意味から命名  
・280件の応募の中から決定（平成25年12月）

ろすのんの口ゲセ：語尾に「のん」がつく  
好きな食べ物：刺身のつま、パセリ  
夢：食品ロスがなくなること  
好きな言葉：残り物には福がある



農林水産省HPより「ろすのん」は申請すればとなだてもご使用いただけます！

是非「ろすのん」を検索してみてください。

（過去の今月の一言などは、関東ホームページ「公開資料・参考サイト」に掲載中）